

軽量棚 購入仕様書

1. 総則

本仕様書は、精華町上下水道部の軽量棚購入（運搬・搬入・設置を含む）について規定する。

2. 納入期限

物品納入日は令和9年2月26日（金）とする。

納入日が前後する場合は、事前に担当職員の承認を受け決定すること。

3. 物品名及び数量

記号	品 目	型 式	数量	単位	参考メーカー
A	軽量棚 単式4連 有効5段	KU 3Y4-346SOR	1	台	金剛 同等品以上
B	軽量棚 複式8連 有効5段	KU 3Y8-346WOR	4	台	金剛 同等品以上
C	軽量棚 複式3連 有効5段	KU 3Y3-346WOR	3	台	金剛 同等品以上
	天ツナギ	取付位置及び数量は別紙参考図の通り	1	式	金剛 同等品以上

4. 品質に係る一般仕様

- （1）自立棚は、J I S - S 1 0 3 9（書架・物品棚）製品の製作認定を得た工場で製造されたものとする。
- （2）I S O 9 0 0 1・I S O 1 4 0 0 1の適合を得た工場で製作されたものとする。
- （3）グリーン購入法適合品とすること。

5. 特記仕様

- （1）支柱形状はU型・複柱形とし、単式は2本柱、複式は3本柱とすること。
- （2）天板と地板は、各コーナー（4角）に折り返しガセットプレート（※）を溶接した耐震構造とすること。また、複式を単式使い（奥行き方向へ通し使い）できるよう背面ブレースは取付けない構造とすること。
※折り返しガセットプレートは間口、奥行、高さ方向にあり、カタログ等に性能の裏づけがあるものであること。
- （3）天板と地板は、強度を確保するため、柱にボルト固定すること。
- （4）棚板は簡単に上下掛け替えができる構造とすること。（ボルト止めは不可とする）
- （5）棚板の可動ピッチは25mmとすること。

- (6) 各段の棚板耐荷重は、100kg／段以上とすること。
- (7) 棚板の見付は、30mmとすること。
- (8) 棚板の有効間口寸法は、865mm以上とすること。
- (9) 棚板の奥行寸法は、310mm以上とすること。
- (10) 支柱の形状はU型とし、寸法は35mm×30mm×厚み1.6mmとすること
- (11) 外形寸法は以下の通りとすること。
 - A W3630～3640mm×D320～340mm×H2050～2100mm
 - B W7230～7240mm×D320～340mm×H2050～2100mm
 - C W2730～2740mm×D320～340mm×H2050～2100mm
- (12) 塗装JIS-S1039の標準仕様であり、且つポリエステル系樹脂粉体塗料（F☆☆☆☆：環境対応型）を使用したVOC対策の塗装とすること。
- (13) 本体の塗装色は、ホワイト系とすること。
- (14) 壁面に設置する棚は、今回納入する棚、既存棚共に、壁の材質に適した壁固定を行うこと。但し、固定場所については、担当職員の承認を受け決定すること。

6. その他

- (1) 納入における自立棚の配置・据付は別添図面の通りとする。（今回納入する棚、既存棚共に配置・据付すること。）

今回納入する棚、既存棚共に、転倒防止のための措置をとること。その方法は、担当職員の承認を受け決定すること。
- (2) 現場搬入は、予定表を提出し、担当職員の指示により図面に従い所定の日時・場所に配置し、搬入に際しては、製品及び建築物を破損しないよう養生を施すこと。万一損傷を与えた場合には、担当職員の指示を受け迅速に処置すること。
- (3) 書庫は2階であるため、2階への搬入（手上げ）を見込むこと。
- (4) 記号A，B，Cの棚は既定の型式及び同等品以上とすること。
- (5) 本仕様書に記載のない事項、あるいは不明な点がある場合は、担当職員の指示に従うこと。